

みどり 水土里ネットみやたけ



宮竹用水土地改良区



宮竹用水フラワーメイクアップ



宮竹保育園の園児達と宮竹町の皆様で上郷用水路の花壇にお花を植えました

• も く じ •

理事長あいさつ	2
第58回通常総代会開会	3
平成19年度予算内容	4
平成17年度決算報告	5
任期満了に伴う役員選挙結果	8
任期満了に伴う総代選挙結果	9
平成18年度各種土地改良事業	10
県営農業用水再編対策事業	11
組合員の皆様へのお知らせ	14
平成19年度予定表	16



宮竹用水土地改良区
理事長 善田晋作

理事長あいさつ ～第58回通常総代会より～

第58回宮竹用水土地改良区通常総代会をご案内申し上げましたところ、大変お忙しい中を曲げてご出席いただきまして、誠にありがとうございます。

日頃当土地改良区の運営に対しましてご指導、ご協力を賜りましたことを厚く御礼申し上げたいと思います。

なお、本日は、石川県から土地改良区の事業推進に大変ご尽力をいただいております南加賀農林総合事務所安田所長、森田土地改良部長にお忙しい中ご臨席をいただいております。ありがとうございます。

今ほど感謝状をお受けになりました中村勝雄前理事を始め、前役員の皆様におかれましては、当土地改良区に長年、特に事業推進のためにご尽力をいただきましたことを心から御礼申し上げ、更に当土地改良区にご協力を申し上げたいと思います。

さてこの冬は、ご承知のように大変な暖冬でありました。私達も水不足を大変心配しているわけでありまして、先般、大日ダム土地改良区連合の会合もありまして、お聞きしたところ、県企業局の方も発電を止め、例年より早い時期に水を溜めておりますということでございました。従いまして、梅雨の時期に特別なことがない限りは、水不足はないと思って喜んでいくわけでありまして。しかし、何分にも天候のことですから、十分に気をつけてやらなければとこう思っております。

また、農業用水を確保するためには、もちろん水がなければならぬわけですが、用水路の維持管理が大変大切であります。今多くの土地改良区は、都市化や混住化の結果、用水管理につきましては、難しい問題に直面しているわけでありまして。私達も用水は単なる農業用水ではなく、地域用水、皆様方の地域にとっての大事な用水であるということ認識してもらいたいと思ひ、色々な啓発の行事もしております。用水クリーンアップ作戦やウオークラリー、小学校を対象にした出前講座、それから標語を募集しております。小学校4年生を対象に300数十点の作品が寄せられました。その中から抽出して、皆様方に選んでいただきたいと思ひます。

いずれに致しましても、この水路というのは大変大事で、そういった啓発活動に取り組んでいるということが評価され、昨年度には21世紀土地改良創造運動の大賞を受けたことも皆様にご紹介したいと思ひます。今年は、この活動の一環として、5月26日にウオークラリーを計画しております。地域は、能美市辰口地区で設定しております。皆様方も是非参加していただきたいと思ひます。やはり歩いてみますと、普段車に乗っている目の高さとは歩く目の高さとの見方が違って来るとも体験しました。そういう面では大変良いことだと思っております。

ご承知のように、昭和の初めに石川県金沢市森本地区出身の八田興一という方がございました。この方が台湾で東洋一と言われる烏山頭ダムを作られました。大変台湾では偉大な人になってはいますが、この人に関する演劇が6月12日に小松市公会堂で開演されます。皆様方にも演劇を見て先人達の足跡も知っていただきたいと思ひます。

昨年度ですが、疏水百選の中に七ヶ用水と宮竹用水が合同で、手取川疏水群という名称で全国の百選の中に選ばれました。それに関する全国サミットが昨年度は青森県で開催されましたが、今年度は、11月上旬に石川県で開催されることとなりました。

さて、本日も提案させていただきます議案は全19議案でございます。特にその中で定款の一部改正がございます。また、平成18年度の一般会計、特別会計農地転用決済金の補正予算、平成19年度の各会計予算に関する件についてご提案をさせていただきます。特に変わった点は、上郷用水の工事が進められていますが、昨年度から比べ約倍くらいの予算をつけていただき、今年度は沈砂池工事を進めたいと思っており、一段と工事が進む格好になっております。

また、皆様方に水路愛護時の奉仕作業に出いただきました費用を今年度は増額させていただきたいと思ひ、ご提案をさせていただきます。

農地転用決済金の件ですが、現在1㎡当り562円を1割減額し1㎡当り505円のご提案をさせていただきます。こういう厳しい中でありまして、賦課金の減額も十分気持ちはあるのですが、今一度のご辛抱をいただきたいと思っております。

以上簡単ですが、本日もご提案申し上げます議案につきましての説明を簡単にさせていただきます、開会のご挨拶に代えさせていただきます。

第58回 通常総代会開会

第58回通常総代会は、平成19年3月23日(金)午後2時30分より寺井地区公民館2階大ホールにおいて、開会しました。出席総代(87名)

開会の前に前役員(理事・監事)への感謝状を贈呈した。

開会にあたり、善田理事長があいさつをし、来賓でご臨席を賜りました加賀農林事務所森田所長様が南加賀農林総合事務所安田所長の祝辞を代読し、「土地改良施設は、国土の保全や良好な環境維持など非常に多様な役割を果たしているが、近年は高齢化や兼業農家の増加等が進み、施設の維持管理が非常に困難になってきている。国では、このため平成19年度から農地・水・環境保全向上対策を掲げ、土地改良施設の管理の徹底、環境保全活動の促進をするための地域ぐるみの共同活動を支援することとなり、草刈や水路管理、景観保全など管理効果の高い活動に対して支援するものであり、より一層管理体制が確立されることを期待している。」と述べた。

議長には浦眞明氏(第1選挙区)を選出し、定款の一部改正、平成18年度一般会計・特別会計補正予算、平成19年度一般会計・特別会計予算案、提出議案19議案を審議し、全議案とも可決されました。

◆可決された議案は次のとおり

議案第1号 定款の一部改正について

議案第2号 定款附属書役員選挙規程の一部改正について

議案第3号 規約の一部改正について

議案第4号 会計細則の一部改正について

議案第5号 平成18年度一般会計歳入歳出補正予算について

議案第6号 平成18年度特別会計農地転用決済金補正予算について

議案第7号 平成19年度一般会計歳入歳出予算について

議案第8号 平成19年度特別会計農地転用決済金予算について

議案第9号 平成19年度特別会計職員退職給与金積立金予算について

議案第10号 平成19年度特別会計上郷発電事業予算について

議案第11号 平成19年度特別会計地域用水機能増進事業予算について

議案第12号 平成19年度特別会計財政調整基金予算について

議案第13号 平成19年度経常賦課金について

議案第14号 平成19年度農地転用決済金について

議案第15号 平成19年度役員報酬について

議案第16号 平成19年度借入金について

議案第17号 平成19年度一時借入金について

議案第18号 平成19年度歳計現金の預入先について

議案第19号 中村高島用水土地改良区の大日ダム土地改良区
連合脱退について



開会の挨拶をする善田理事長



総代会議長を務めた浦眞明氏



提出議案に対し、賛成する出席総代



感謝状を受ける中村勝雄前理事、外前理事・監事のみなさん

平成19年度 予算内容

■一般会計

歳入の部 (単位:千円)

款	項	本年度予算額	前年度比
1	賦課金	125,465	△465
2	財産収入	13	1
3	補助金	18,184	△93
4	借入金	58,111	22,490
5	雑収入	4,973	△3,777
6	繰越金	5,323	△9,302
7	寄付金	1	
8	繰入金	2,003	△4,819
9	負担金	2,100	△300
10	交付金	9,900	2,700
11	助成金	61,098	3,170
12	委託費	1,000	
13	事業繰越金	0	△10,000
歳入合計		288,171	△395

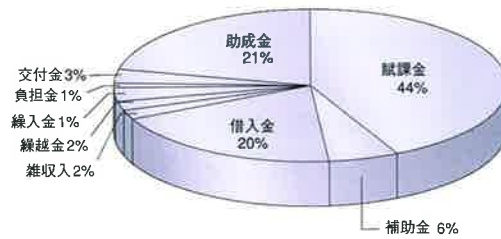
■特別会計

- 農地転用決済金予算 132,263千円
- 職員退職給与金積立金予算 13,377千円
- 地域用水機能増進事業予算 6,801千円
- 財政調整基金予算 3,867千円

●上郷発電事業

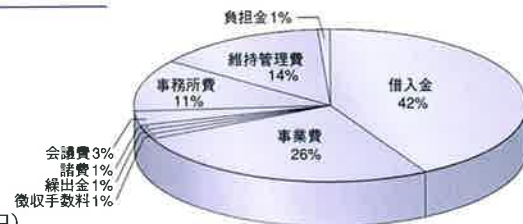
歳入の部 (単位:千円)

款	項	本年度予算額	前年度比
1	発電収入	30,520	△3,150
2	雑収入	2,368	△31,936
3	引当金積立	51,424	29,710
歳入合計		84,312	△5,376



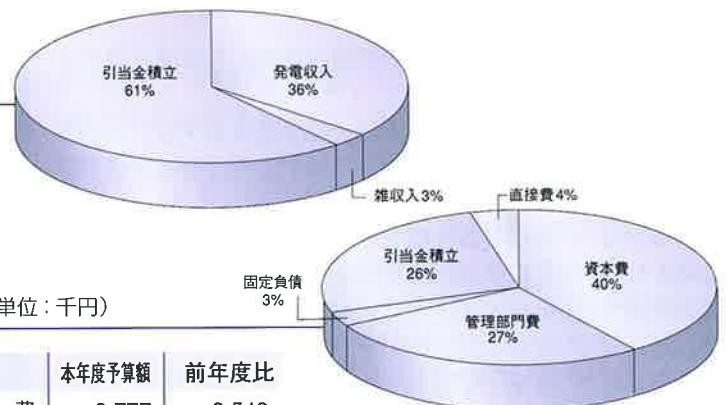
歳出の部 (単位:千円)

款	項	本年度予算額	前年度比
1	会議費	7,649	△1,783
2	事務所費	30,110	2,482
3	分水管理費	1,400	△1,290
4	維持管理費	40,000	4,185
5	財産費	1,360	283
6	負担金	3,545	△242
7	借入金	120,588	△14,619
8	事業費	74,082	27,441
9	徴収手数料	2,420	
10	諸費	2,721	1,240
11	返済金	1	
12	管理体制整備推進活動費	1,000	
13	繰出金	2,001	△3,863
14	消費税	100	△100
15	予備費	1,194	△4,129
16	事業繰越金	0	△10,000
歳出合計		288,171	△395



歳出の部 (単位:千円)

款	項	本年度予算額	前年度比
1	直接費	3,777	3,543
2	資本費	33,523	315
3	管理部門費	22,623	△630
4	固定負債	2,337	△291
5	引当金積立	22,052	△8,313
歳出合計		84,312	△5,376



平成17年度 決算報告

■一般会計

歳入の部

(単位：円)

款	項	決算額	当初予算比
1	賦課金	126,112,430	△257,570
2	財産収入	12,200	200
3	補助金	46,175,145	△3,855
4	借入金	150,140,000	△1,000
5	雑収入	5,921,477	895,477
6	繰越金	22,449,652	8,800,652
7	寄付金	0	△1,000
8	繰入金	6,307,195	△2,394,805
9	負担金	955,842	△1,264,158
10	交付金	0	△1,000
11	助成金	56,507,723	525,723
12	委託費	1,218,000	
13	事業繰越金	13,707,500	△500
歳入合計		429,507,164	6,298,164

翌年度繰越金（平成18年度へ） 14,626,450円

歳出の部

(単位：円)

款	項	決算額	当初予算比
1	会議費	5,543,149	△772,851
2	事務所費	28,129,348	△429,652
3	分水管理費	1,800,000	
4	維持管理費	29,485,633	△2,879,367
5	財産費	1,074,076	△924
6	負担金	4,001,950	△22,050
7	借入金	167,701,246	△2,740,754
8	事業費	152,780,000	△810,000
9	徴収手数料	2,405,377	△124,623
10	諸費	4,737,054	△43,946
11	返済金	0	△1,000
12	管理体制整備推進活動費	1,218,000	
13	繰出金	2,000,000	
14	消費税	297,381	△2,619
15	予備費	0	△500,000
16	事業繰越金	13,707,500	△500
歳出合計		414,880,714	△8,328,286

■特別会計

●農地転用決済金

歳入の部

(単位：円)

款	項	決算額	当初予算比
1	決済金	37,259,192	△808
2	積立金	92,656,801	△11,199
3	雑収入	60,296	△39,704
4	返済金	0	△1,000
歳入合計		129,976,289	△52,711

歳出の部

(単位：円)

款	項	決算額	当初予算比
1	償還金	16,703,766	△234
2	繰出金	0	△1,000
3	積立金	113,272,523	△50,477
4	貸出金	0	△1,000
歳出合計		129,976,289	△52,711

●職員退職給与金積立金

歳入歳出決算額 10,918,171円

●地域用水機能増進事業

歳入歳出決算額 8,000,015円

■借入金状況 平成18年3月31日現在

平成17年度末借入金残金	1,456,404,280円
--------------	----------------

内訳

土地改良区負担（組合員よりの賦課金より支払い分）	642,411,790円
上郷発電所負担（発電売上金より支払い分）	309,095,558円
市負担（小松市、能美市からの助成金より支払い分）	504,896,932円

平成16年度より 20,505,119円の借入金残金減額

●上郷発電事業（平成18年3月31日現在）

貸借対照表

(単位：円)

勘定科目	借 方	貸 方
【固定資産】	1,667,330,000	142,372,836
土 地	12,141,000	
建 物	71,128,000	
構 造 物	878,992,000	
機 械 装 置	705,069,000	
車 輛		
備 品		
無形固定資産		
減価償却累計額		142,372,836
【流動資産】	27,814,887	
現金及び預金	25,683,492	
未 収 金	2,131,395	
【固定負債】		336,132,558
農林金融公庫借入金		102,358,214
農 協 借 入 金		206,737,344
退職給与引当金		2,845,000
修繕引当金		24,192,000
渴水準備引当金		
【流動負債】		2,525,662
未 払 費 用		2,029,993
職 員 預 り 金		25,965
職 員 納 付 金		27,480
未 払 消 費 税		442,224
【剰余金】		1,216,420,010
資 本 剰 余 金		1,258,360,058
災 害 準 備 積 立 金		
前 期 欠 損 金		△41,940,048
【当期損益】		△2,306,179
合 計	1,695,144,887	1,695,144,887

損益計算書

(単位：円)

勘定科目	借 方	貸 方
【発電収益】		29,482,600
発 電 収 益		29,482,600
【その他収入】		4,506,982
雑収入（農地転用より）		3,674,828
雑収入（消費税）		800,537
預 金 利 子		31,617
【直接費】	5,528,715	
人 件 費	160,000	
退職給与引当金繰入	687,000	
修 繕 費	1,600,000	
修繕引当金繰入	3,024,000	
諸 費	57,715	
【資本費】	20,729,753	
減価償却費繰入	12,264,079	
借入金利息	8,240,192	
一般管理費	225,482	
渴水準備引当金繰入		
災害準備積立金繰入		
【管理部門費】	10,037,293	
共通施設維持管理費	7,127,424	
発電所維持管理費	2,909,869	
【当期純利益】（欠損金）		2,306,179
合 計	36,295,761	36,295,761

■地積状況 平成18年5月31日調整

市	年度	平成16年度末(m ²)	平成17年度末(m ²)	前年度比	備 考
能 美 市		11,898,546	11,866,799	△31,747	農地転用による減
小 松 市		8,364,219	8,331,090	△33,129	◇
合 計		20,262,765	20,197,889	△64,876	

■組合員状況 平成18年5月31日調整

選挙区	年度	平成16年度末(人)	平成17年度末(人)	前年度比(人)	備 考
第1選挙区		536	538	2	
第2選挙区		338	337	△ 1	
第3選挙区		621	621		
第4選挙区		360	359	△ 1	
第5選挙区		428	432	4	
第6選挙区		374	374		
第7選挙区		207	207		
第8選挙区		443	444	1	
合 計		3,307	3,312	5	

選挙区	区 域
第1選挙区	能美市岩本町、灯台笹町、宮竹町、三ツ口町、長滝町、岩内町、火釜町、山田町、三ツ屋町、倉重町、出口町、上開発町、下開発町
第2選挙区	能美市北市町、徳久町、荒屋町、高座町、下清水町、上清水町、三道山町、東任田町、吉光町、新保町、秋常町、末寺町
第3選挙区	能美市湯谷町、石子町、佐野町、牛島町、末信町、寺井町、小長野町、大長野町、小杉町
第4選挙区	能美市五間堂町、中庄町、福岡町、西二口町、浜開発町、下ノ江町、大成町、中ノ江町
第5選挙区	小松市高堂町、蛭川町、松梨町、犬丸町、荒屋町、御館町、梯町、島田町、大島町
第6選挙区	小松市千代町、能美町、一針町、平面町、長田町、野田町
第7選挙区	小松市小島町、長崎町、上牧町、下牧町、鶴ヶ島町、坊丸町
第8選挙区	小松市上八里町、下八里町、河田町、小野町、古府町 能美市和気町、来丸町、辰口町、徳山町

石川県土地改良事業団体連合会功労者表彰

石川県土地改良事業団体連合会通常総会にて

当土地改良区より第8選挙区木戸口清治氏（小松市古府町：元理事・元総代）が功労者表彰として、平成19年3月26日に開催された石川県土地改良事業団体連合会第49回通常総会において表彰された。

木戸口氏は7期28年に渡り総代として、その間監事を1期、理事を4期務め事業推進に尽力された。

小松能美土地改良協会功労者表彰

小松能美土地改良協会通常総会にて

当土地改良区より第1選挙区片田喜正氏（能美市宮竹町：前監事・前総代）、第8選挙区谷口齊氏（能美市辰口町：前総括監事、現総代）の両氏が功労者表彰として、平成19年5月29日に開催された小松能美土地改良協会通常総会において表彰された。

両氏とも監事として土地改良区の監査業務に努力され、また、総代として事業推進に尽力された。

役員選挙結果

平成19年1月31日任期満了に伴う役員選挙は、候補者の数が定数を超えないため、無投票の当選となりました（任期：平成19年2月1日～平成23年1月31日）。当選者は次の方々。

■理事（定数10：うち学識経験者2）

※○内の数字は当選回数



第1選挙区
善田晋作 ⑦
順位1【理事長】
能美市岩内町



学識経験者
酒井悌次郎 ⑤
順位2【総務担当】
能美市寺井町
(能美市長)



学識経験者
西村 徹 ③
順位3【総務担当】
小松市八幡
(小松市長)



第7選挙区
牧野健一 ④
順位4【総務担当】
小松市上牧町



第8選挙区
山根隆紀 ②
順位5【工務担当】
小松市河田町



第3選挙区
吉田則明 ②
順位6【総務担当】
能美市寺井町



第6選挙区
竹田喜義 ②
順位7【工務担当】
小松市長田町



第4選挙区
北野 哲 ①
順位8【工務担当】
能美市中ノ江町



第5選挙区
北川 浩 ①
順位9【工務担当】
小松市犬丸町



第2選挙区
喜多昭一 ①
順位10【工務担当】
能美市荒屋町

■監事（定数4）



第4選挙区
福田眞良 ③
【総括監事】
能美市福岡町



第3選挙区
中田治雄 ①
【順位2】
能美市佐野町



第6選挙区
山田昭三 ①
【順位3】
小松市千代町



第1選挙区
村良三 ①
【順位4】
能美市上開発町

総代選挙結果

平成19年1月9日任期満了に伴う総代選挙は、候補者の数が定数を超えないため、無投票の当選となりました（任期：平成19年1月10日～平成23年1月9日）。当選者は次の方々。

※○内の数字は当選回数

第1選挙区（定数18）

田嶋 建夫①	能美市	岩本町
成田進一郎⑧	//	灯台笹町
山岸 領③	//	//
中山 武⑥	//	宮竹町
判 正敏①	//	//
山口外喜男①	//	三ツ口町
元木 長光①	//	長滝町
善田 晋作⑦	//	岩内町
多嶋 茂八①	//	//
丸村 満穂③	//	火釜町
田甫 博一③	//	//
庭田 文雄②	//	山田町
田甫 一盛①	//	三ツ屋町
中本 安正②	//	倉重町
浦 眞明③	//	出口町
村 良三⑤	//	上開発町
中山 剛①	//	//
南 康博②	//	下開発町

第2選挙区（定数14）

新田 清和②	能美市	北市町
南 勝一郎①	//	徳久町
喜多 昭一②	//	荒屋町
中田 浩一①	//	高座町
瀬川 芳洋①	//	上清水町
田中 武二②	//	下清水町
山崎 善守③	//	秋常町
中野 洋③	//	//
亀田 保①	//	新保町
小倉 雅之①	//	//
喜多 裕雄①	//	末寺町
嶋崎 忠夫③	//	三道山町
平加 忠生⑨	//	吉光町
上田 清志②	//	東任田町

第3選挙区（定数15）

中山 行佑③	能美市	湯谷町
佐野 一①	//	//
西井 清①	//	石子町
北角 耕一⑥	//	佐野町
中田 治雄③	//	//
平野 茂紀⑥	//	牛島町
石浦 義守①	//	//
田中 肇③	//	末信町
杉本 勇⑥	//	寺井町
吉田 則明④	//	//
上田 功③	//	//
北本 外次①	//	小長野町
江口 伸一②	//	大長野町
東 一雄①	//	//
西藤 慶一②	//	小杉町

第4選挙区（定数12）

本谷 功利①	能美市	五間堂町
小西 俊朗①	//	中庄町
福田 眞良①	//	福岡町
岡元 豊①	//	//
本村 直樹①	//	西二口町
吉田 邦博②	//	浜開発町
川畑 邦彦②	//	下ノ江町
原 利治①	//	下ノ江町
中野 猛①	//	高坂町
前多 庄治①	//	大成町
北野 哲④	//	中ノ江町
北村 勉①	//	//

第5選挙区（定数14）

油谷 秀樹①	小松市	高堂町
小坂 晃平①	//	//
吉倉 和夫①	//	//
清水平太郎①	//	荒屋町
竹田 昭男①	//	蛭川町
竹田 雄幸①	//	//
宮西 健吉①	//	松梨町
北川 浩③	//	犬丸町
前橋 宏②	//	御館町
小島 正喜①	//	梯町
坪田 吉昭②	//	島田町
藤島啓太郎②	//	//
本田 友昭①	//	大島町
本田 朗彦①	//	//

第6選挙区（定数11）

南 隆司①	小松市	野田町
竹田 喜義⑥	//	長田町
竹田太多志③	//	//
吉田 幹雄③	//	//
堀田 忠信①	//	平面町
川田 剛③	//	一針町
松本 宗春③	//	//
吉岡 俊昭①	//	能美町
山田 昭三②	//	千代町
北村 俊夫①	//	//
岩倉 武男①	//	//

第7選挙区（定数7）

牧野 健一⑥	小松市	上牧町
東瀧 博文②	//	下牧町
森 暢一②	//	//
中川 賢一①	//	小島町
土定 徳好①	//	長崎町
升田 金隆①	//	//
元田 雅博③	//	鶴ヶ島町

第8選挙区（定数13）

山下 巖②	小松市	古府町
北村 栄次②	//	//
河岸 耕次①	//	小野町
山根 隆紀⑤	//	河田町
村上 弘②	//	//
寺 安正①	//	//
中西 勇②	//	下八里町
北村 治寛①	//	上八里町
後 敏幸①	能美市	和気町
新田 寿一②	//	徳山町
大江 勉①	//	//
谷口 齊⑥	//	辰口町
酒井 寛久③	//	来丸町

平成18年度 各種土地改良事業

■国営造成施設管理体制整備促進事業 宮竹用水地区

施設名	場所	事業量	事業費
監視制御操作設備	宮竹用水土地改良区事務所内	設計1式、本局整備1式(暫定)	17,033千円
下郷用水路	小松市高堂町地内	転落防止柵設置工 L = 292 m	2,500千円

完成



着工前



完成



■土地改良施設維持管理適正化事業

施設名	場所	事業量	事業費
桜町水門	能美市来丸町地内	開閉機・管理橋補修 N = 1 式	5,500千円
梯川右岸地区排水機場	小松市安宅町地内外	高圧気中開閉器取替 N = 4 ヶ所	2,500千円

着工前



完成



県営農業用水再編対策事業

■宮竹用水地域用水対策協議会通常総会

平成19年度宮竹用水地域用水対策協議会総会は、平成19年4月25日(水)に能美市寺井地区公民館で開会された。

本協議会会長である西村徹小松市長が「農政転換期と言われ今年には国の方において農生産改革の推進を進めており、宮竹用水では国の施策を先取り、生活用水や防火用水、環境保全などの地域用水機能として平成15年度から積極的な対応を取っている。地域の皆様が近くを流れる用水をきれいに、生活に潤いを与える用水であれば。」とあいさつした。

引き続き本協議会の理事であります荒井直明石川県農林水産部次長が「用水改修は平成15年度から21年度にかけて、幹線水路2,900 m、支線水路5,000 m整備を行ない、昨年度の予算は2億2千万円、今年度は4億円で今年度工事が終われば、進捗率は幹線水路が70%、支線水路が50%を越え平成21年度の完成の目処が立った。」と述べた。

本協議会では、役員を選任、平成18年度の活動報告、平成19年度の活動計画について審議した。

平成18年度の活動報告の中で、宮竹用水管内にある小学校(10校)4年生を対象に標語を募集したところ、377点の標語が集まり、最優秀賞として、小松市立犬丸小学校青山諒君の作品「宮竹用水 未来におくる 宝物」が選ばれたことを報告。

また、平成19年度の活動計画の中では、昨年度に引き続き第5回ウオーラリー大会及び第2回清掃ボランティアを開催することを決めた。

●承認された議案は次のとおり

- 第1号議案 役員を選任について
- 第2号議案 平成18年度活動報告について
- 第3号議案 平成19年度活動計画について

●組織について

新たな役員の方は次の方々

- 理事 北角 耕一 (寺井町土地改良区副理事長)
- 〃 荒井 直明 (石川県農林水産部次長)
- 〃 山本 純男 (石川県南加賀農林総合事務所長)
- 〃 北野 哲 (宮竹用水土地改良区工務担当理事)
- 参与 栄代 博明 (石川県農林水産部経営対策課担当課長)
- 〃 道下 昭一 (〃 南加賀農林総合事務所土地改良部長)

※敬称省略



あいさつする西村会長 (小松市長)



祝辞を述べる荒井理事 (県農林水産部次長)



事務局の説明を聞く協議会の皆さん



平成19年度最優秀標語作品の発表

■農業用水再編対策事業 平成18年度施工状況

施設名	場所	事業量	事業費
上郷用水	能美市岩本町地内	水路工・沈砂池工 L=107 m	220,000千円
中ノ江用水	能美市中ノ江町地内	水路工 L=976 m	
河原用水	小松市高堂町地内	水路工 L=206 m	
野田北田用水		水路工 L=302 m	
粟生用水	能美市粟生町地内	設計業務 N=1式	
河田用水	小松市河田町地内	設計業務 N=1式	
五間堂用水	能美市東任田町地内	測量設計業務 N=1式	

上郷用水
水路工



中ノ江用水
水路工



河原用水
水路工



野田北田用水
水路工



■第5回宮竹用水ウォークラリー大会結果

第5回宮竹用水ウォークラリー大会は、平成19年5月26日(土)に能美市物見山運動公園を発着点に開催致しました。
 コースは山川用水・上郷用水周辺6km、内300m区間でゴムボート下りを行いました。
 コース中には、チェックポイントを10カ所設け、宮竹用水や地域に関するクイズやゲーム等を設置し、ウォークラリーを楽しみました。
 参加数105チーム、342名(大人165名、子供177名)が参加しました。



◆ウォークラリー順位表

順位	チーム名	住所	タイム得点	課題得点	総合得点
優勝	Sakanaファミリー	能美市	100	102	202
準優勝	ろろ あんど さら	小松市	82	117	199
3位	チームにゃんくう	能美市	95	95	190

※総合得点が同じ場合は、タイム得点の高い方が上位となっております。代表者氏名・敬称省略

■フラワーメイクアップin得橋用水

フラワーメイクアップin得橋用水は、平成19年6月9日(土)に能美市松が岡地内得橋用水路堤防敷で開催し、能美市松が岡・荒屋町・下開発町の地域住民の皆様が、堤防敷の整備に汗を流しました。今回は、昨年の菜の花に引き続き、堤防敷にペゴニア・プロフェュージョン・メランポジウム・ガザニア・マリーゴールド・アスター・千日紅・コスモスを咲かせることを目標に、7月上旬に植えました。
 この堤防敷は、昨年までは維持管理されていない状況で、「きれいな堤防に戻そう」を目標に、昨年8月にボランティアグループと職員合わせて8名で草刈り作業から始まりましたが、今では、地域住民の皆様も参加し約30名まで活動が広がりました。

昨年の状況



今回の活動



組合員の皆様へのお知らせ

●平成19年度土地改良区運営事項

1. 経常賦課金

区分	10アール当たり賦課金	賦課基準日	徴収期日
第1期分	10/10 3,150円	4月1日現在	5月30日
	9/10 2,835円		
第2期分	10/10 3,150円		11月30日
	9/10 2,835円		

内訳

10アール当たり賦課金	当該地区
10/10 6,300円	能美市管内(和気町、大成町を除く) 小松市管内(上八里町、下八里町、河田町、小野町、古府町、平面町、千代町の一部、長崎町の一部、坊丸町の一部、小島町の一部、鶴ヶ島町の一部を除く)
9/10 5,670円	能美市和気町、大成町 小松市上八里町、下八里町、河田町、小野町、古府町、平面町、千代町の一部、長崎町の一部、坊丸町の一部、小島町の一部、鶴ヶ島町の一部

2. 農地転用決済金

1. 農地転用決済金	㎡当たり	505円	• 坪当たり1,669円
2. 雨水排水放流負担金	㎡当たり	20円	• 一般住宅で1,000㎡以下のもの
		24円	• 会社、工場等の営利目的のもの • 一般住宅で1,000㎡を超えるもの
3. 申請手数料	一筆につき	1,000円	

※地目変更(埋め立て等)をする場合は必ず届け出をし、上記1～3までのものを納めなければ土地改良区の台帳から除外されないため賦課金がかかります(届け出用紙は土地改良区事務所にあります)。また、年度内は上記1～3までのものを納めても4月1日を賦課基準日としておりますので当該年度は賦課金がかかります(翌年度から除外となります)。

3. 生活排水放流負担金

区分	規模	金額	申請更新手続き
1. 一般住宅		免除	新規申請後、翌年に継続申請で永久扱い
2. 会社、工場、事務所等	1人槽当たり	5,000円(一時金)	新規申請後、翌年に継続申請後3年ごとに継続申請
3. 飲食店、旅館、病院、スーパーマーケット等		6,000円(一時金)	
4. 工場、ガソリンスタンド等の油水分離槽からの放流	1槽当たり	5,000円(年間)	〃
5. 団地造成及び開発等	1区画当たり	35,000円(一時金)	なし
6. 申請手数料	1申請につき	1,000円	

※下水道への放流は申請の必要はありません。また、下水道へ切り替えた場合は土地改良区へお知らせ下さい。

4. 用排水路敷使用負担金

区分	負担金額	申請更新手続き
1. 一般	免除	新規申請後3年ごとに継続申請
2. 営業目的1(使用面積1坪以上の場合)	坪当たり年間1,500円	
3. 営業目的2(使用面積1坪未満の場合)	一律年間1,500円	
4. 申請手数料	1,000円	

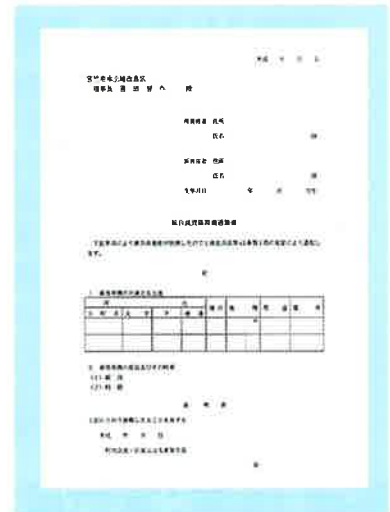
※当土地改良区が管理する水路敷を使用(通路用の橋を設置等)する場合は必ず届け出をお願いします。

5. 組合員資格得喪通知書の提出について (耕作者反別移動届)

耕作面積及び組合員名義の移動がありましたら、その都度、組合員資格得喪通知書に移動前、移動後の氏名を記入及び捺印し、当該移動地区代表者（町(内)会長又は生産組長）の記名捺印のうえ提出して下さい（用紙は土地改良区事務所にあります）。

なお、農地転用については、転用申請の一式書類に含まれているため組合員資格得喪通知書（耕作者反別移動届）を提出する必要はありません。

※名義の変更があった場合に届け出がないと新しい資格者ではなく、旧資格者に賦課金がかかります。



組合員資格得喪通知書様式

6. 水路への転落事故防止及びゴミの投棄防止について

幹線水路への通水に伴う各支線水路への水かさも増す時期となりました。各地区を流れる用排水路への転落事故防止（特にお年寄りや小さなお子さんがおいでの方で、付近に水路が流れている方ご注意ください）と水路へのゴミ及び築堤の草等を捨てないようにお願い致します。



ゴミ投棄防止を呼びかける立て看板



転落防止を呼びかけるポスター

7. 秋の停水後の長期間に渡る減水措置について

現在実施中の農業用水再編対策事業宮竹地区において、本年度は能美市岩本町地内の沈砂池工事を完成させる予定です。

つきましては、施工上の都合により**秋の停水(9月26日～10月2日)**以降**12月21日まで**大幅な減水措置を行ないます。最上流部で約1m³/S程度の水量となり、各路線では必要最小限の水量となりますので、お知らせ致します。

疏水サミットinいしかわ2007が開催されます

～用水が織りなす 水と人の環～

- 開催日 平成19年11月5日(月)13:00～サミット本会議
平成19年11月6日(火)8:30～現地視察
- 式典会場 石川県立音楽堂(邦楽ホール)
- 基調講演 ～水分子から太陽系まで～
「水と環境はどのように関わっているか?」
石川県立大学 学長 丸山利輔氏
- フォーラム
・金沢用水群の歴史と伝承
金沢市歴史遺産保存部長 岡田宣之氏
・七ヶ用水の恵みで潤う手取川扇状地
農業生産法人(株)ヤマジマ代表取締役 島崎貢氏
・希少生物の宝庫、珠洲の用水源
金沢大学教授 中村浩二氏
・水面と農村風景
写真家 織作峰子氏
- ◆コーディネーター 東京大学大学院教授 林良博氏
- 主催 疏水サミットinいしかわ2007実行委員会

疏水サミットinいしかわ2007に向けて、県民と共に用水について語り合う市民講座が開催されます

- ①「水を涵養する白山」
平成19年9月1日(土)13:00～15:00
(場所: キリンビール北陸工場)
■当改良区総代谷口齊氏が講師となります。
- ②「用水に育まれる生物」
平成19年9月15日(土)13:00～15:00
(場所: ふれあい昆虫館)
- ③「命きらめく里地の水と人」
平成19年10月上旬
(場所: 未定)

平成19年度 予定表

- 7月 管内幹線水路築堤草刈実施（各日曜日）、第2回清掃ボランティア（29日：能美市吉光町、東任田町地内下郷用水）
- 8月 旧盆（15日、16日は休業）
- 9月 秋の停水（26日から10月2日まで）
- 10月 豊年講秋季大祭（白山比咩神社：24日）
- 11月 平成19年度臨時総代会、経常賦課金第2期分納入期限（30日）、疏水サミットinいしかわ2007（5、6日：石川県立音楽堂「邦楽ホール」）
- 12月 御用納め（28日）
- 1月 仕事始め（4日）
- 3月 第59回通常総代会、春の停水（1週間）、水路愛護実施（各日曜日）

平成19年：宮竹用水の標語が決まりました。

最優秀賞作品『宮竹用水 未来におくる宝物』

小松市立犬丸小学校 青山 諒汰くん



●優秀賞

『自然を残そう みんなで守ろう 宮竹用水』

能美市立福岡小学校 中村 萌里さん

『伝えよう 未来のかけはし 宮竹用水』

能美市立寺井小学校 西田 郁香さん

『宮竹用水は みんなの暮らしを守る水』

能美市立浜小学校 口田 直子さん

『宮竹用水 心も水も すきとおる』

能美市立宮竹小学校 金剛 柊矢くん

『宮竹用水 知って守ろう 命の水』

能美市立湯野小学校 松浦 千風優さん

●佳作

『人々の生活を守る 宮竹用水』

小松市立荒屋小学校 村田 光駿くん

『大切に みんなのまちの 宮竹用水』

能美市立栗生小学校 石田 千鶴さん

『命の水 みんなで守って 育てる未来』

能美市立辰口中央小学校 掛上 宗一郎くん

『守ろうよ 大切な水 宮竹用水』

小松市立能美小学校 佐々木 ひかりさん

管内10校4年生より377点
の作品が寄せられました。



第5回宮竹用水ウォークラリー大会で表彰式を行いました

●編集後記●

ウォークラリー大会は、今年で5回目の開催となりましたが、これまでになく人気が高く締切り日前に定員に達しました。

ウォークラリーでは、用水沿いの堤防を歩いたり、用水の中をゴムボートで下りましたが、このようなことは、日頃の農家の方や地域の皆様の維持管理ができていないと不可能なことです。それぞれの地域での用水や排水の維持管理活動にも積極的に参加して、地域を流れる用水を皆様で守り、「未来におくる宝物」としてこれからも維持管理のご協力をお願いします。



広報・水土里ネットみやたけ
第9号

- 発行
平成19年7月2日
- 発行所
宮竹用水土地改良区
〒923-1121
石川県能美市寺井町レ135
TEL (0761) 57-0113
FAX (0761) 57-4191
<http://www.miya-you.or.jp>
E-mail: info@miya-you.or.jp
- 編集
宮竹用水土地改良区事務局
- 制作
北国新聞社出版局